



夏休みを迎えるにあたって

4月からはじまった令和8年度もたくさんの行事を終え、本日1学期の終業式を迎えました。終業式で児童にお話しした内容を紹介させていただきます。

今日は一学期のしめくくりの日です。

それぞれの学級でもお話があったと思いますが、一学期の振り返りをしてみてください。良かったこと、また反省しなければならないことなどあったと思いますが、4月の始業式から今日までの、皆さん一人一人よく頑張ったと校長先生は思います。学習はもちろん、学校行事や各学年の活動によく取り組み頑張りましたね。例えば毎朝、皆さんが学校へ来る様子を見てみると元気で気持ちのよい挨拶をしてくれる子がいました。先生は皆さんの挨拶からいつも元気をもらうことができました。授業の様子では、良い姿勢で先生や友だちの話を真剣に聴いている姿がありました。またトイレのスリッパを揃えてくれている子も見ました。係活動や当番活動、委員会活動などでは自分の責任や役割をしっかりと果たし学級や学校のために大変役立つ仕事のできた人がたくさんいたと思います。目立たない所で、一生懸命頑張れる人は本当に素晴らしい人ですね。2学期も良いことは続けていきましょう。

さあ、明日からはいよいよ長い夏休みが始まります。そこで夏休みを素晴らしいものにするために、これから言うことを実行してほしいと思います。

一つ目は夏休みにしかできないことにチャレンジして下さい。勉強も遊びも工夫していろいろ学べる素晴らしい夏休みにしてください。二つ目です。それは安全や健康に気を付けることです。毎年「猛暑」「酷暑」と言われ暑い日が続きますが是非規則正しい生活をして健康であるように努めてください。また真美ヶ丘西小学校の先生方は全員、皆さんに怪我をしたり事故に遭ったりしてほしくないと思っています。そして9月1日には、元気な皆さんと会いたいと思っています。じゅうぶん気を付けて生活しましょう。

二つ言いましたよ。夏休みにしかできないことにチャレンジすること。健康や安全に気を付けること。この二つをお願いしたいと思います。

では、2学期にはみんな元気で真美ヶ丘西小学校で会いましょう。

ういてまて！（着衣水泳）

高学年では、毎年水泳学習の最終日に着衣水泳「ういてまて！」の授業を行っています。万が一の水難事故に備えて、衣服を着用した状態での水の抵抗や動きにくさを体験し、浮くこと、呼吸を確保すること、助けを待つことの大切さを学びました。児童はペットボトルを一つ使って、水に浮く体験もしました。

